

秋田県総合教育センター 教科・研究班 保健体育の部屋へようこそ

【学習指導要領解説】現行

[小学校学習指導要領解説 体育編（平成20年 8月）](#)

[中学校学習指導要領解説 保健体育編（平成20年 9月）](#)

[高等学校学習指導要領解説 保健体育編・体育編（平成21年12月）](#)

【学習指導要領解説】次期

[小学校学習指導要領解説 体育編（平成29年 7月）](#)

[中学校学習指導要領解説 保健体育編（平成29年 7月）](#)

【C講座のご案内】

6月11日(月) C-17「救急に役立つ応急手当」

対象：幼保・小・中・高・特の教諭，養護教諭，栄養教諭，講師（臨時）
常勤講師，実習助手，寄宿舎指導員，保育士（定員30名）

昨年度は30名の定員に対して受講者が34名と，非常に人気の講座です。

幼児児童生徒の日常生活に実際に起こりうる傷病に対して，どのような対応を取ればよいのか，具体的な対処の仕方を学びます。受講される先生方から事前に質問を募り，その内容について救急医療の専門家に講義していただくので，より実践的な対処法を学ぶことができます。

また，AEDやエピペントレーナーを用いた応急手当を実技として体験することで，確かなスキルを身に付けることもできます。

[【講座の様子はこちらから】](#)

8月10日(金) C-13「幼児児童の基本的な動きづくりの指導」

-子どもの体力向上につながる授業づくり-

対象：幼保・小・特の教諭，養護教諭，栄養教諭，講師（臨時），非常勤講師
実習助手，寄宿舎指導員，保育士（定員30名）

運動について，幼少期からどのような指導をする必要があり，成長する中でどのような動きにつながっていくのかを学ぶことができます。

特に，既存の設備や身近な用具を使い，幼児児童が夢中になって遊ぶことで運動の楽しさや喜びを味わい，運動好きの子どもを育てていくことを目指す講座です。

[【講座の様子はこちらから】](#)